

30年ぶりに横浜市出身の幕内力士 誕生！ 荒篤山関にありあけが化粧まわしを進呈

横浜市で土産菓子「ありあけのハーバー」を製造販売している株式会社ありあけ（横浜市中区日本大通 36、代表取締役社長 堀越隆宏）は、横浜市出身の力士として 30 年ぶり 6 人目の幕内力士となる荒篤山関（横浜市緑区出身）に、2022 年 5 月 8 日（日）から始まる大相撲 5 月場所より着用開始予定の化粧まわしを制作し、4 月 21 日（木）に荒汐部屋にて贈呈式を行いました。地元密着で展開する当社は、2022 年 3 月場所で新入幕を果たした荒篤山関をお祝いするとともに、より一層のご活躍を祈念しております。



【新 化粧まわし】



【化粧まわし贈呈式 荒篤山関とありあけ堀越社長】



【横濱ハーバーパッケージ】



【横濱ハーバーダブルマロン】

◆荒篤山 太郎（こうとくざん たろう・荒汐部屋・東前頭 17 枚目）

2022 年 3 月場所より新入幕した荒篤山関は、現横浜市域出身力士としては昭和以降、30 年ぶり 6 人目の幕内力士です。

◆化粧まわし デザイン

「ありあけのハーバー」のパッケージで使用している柳原良平先生（イラストレーター、1931 年～2015 年）の描いた世界最大の客船「クイーンメリー II」と「横濱ハーバー」のロゴをそのままデザインし、荒篤山関ご指定のこだわりのライトブルーで仕上げた化粧まわしです。

◆荒篤山関 コメント

化粧まわしを作っていただき、ありがとうございます。

今場所は東京場所なので、これを土俵入りの時に締めて勝ち越して、皆さんにさらに応援していただけるように頑張りますので、応援よろしく願いいたします。

◆堀越社長 コメント

3 月場所での新入幕、心からお祝い申し上げます。当社は経営理念の一つである「地域に貢献する」のもと、横浜を本拠地とする球団や地元開催のイベントへの貢献、街の美化活動等への参加を行ってまいりました。また当社の理念「環境整備」を通し社員たちは社内外で毎日清掃を実施しており、継続する大切さを育てております。このようなことから、横浜出身の荒篤山関がひたむきに努力を続け入門から約 12 年半をかけてついに幕内に入られたことに想いを重ねており、今後も引き続き応援させていただきます。